



2学期のスタートです



43日間の夏休みを終え、2学期がスタートしました。早朝はほんの少しだけ涼しさを感じるようになりましたが、子ども達の初登校は汗だく。まだまだ秋は遠そうです。今年度から、「2学期ゆっくりスタート」を開始しています。6時間目の授業をカットするだけで、低学年のメリットは少ないのですが、みんなでいっしょに下校でき、中・高学年は、帰宅後少しゆとりができたかなと思います。

始業式では、校長からは「暑さに負けない体作りを」と話をしました。その後、2名（2年・3年）の転校生を紹介しました。これで本校児童数は80名となりました。2学期も通常の授業の上にたくさんの行事があります。子ども達の成長の機会ととらえ、気を引き締めて指導してまいりますので、保護者のみなさまのご支援ご協力もよろしくお願いいたします。

防災の日は避難訓練



9月1日(月)、南海地震を想定した避難訓練を実施しました。全員静かに素早く避難でき、これまでの経験を生かした訓練が行えました。本当に地震が起こったときには、もちろん訓練の通りにはいきません。窓ガラス、倒れてくる家具などから離れるなど、その行動がなぜ必要なのか低学年にも考えさせ、命を守る行動を身に付けさせたいと思います。



収穫間近



5年生が植えた稲が実り、収穫間近となりました。9月半ばには、稲刈りを行うようです。恐竜の足跡は、下の通りで見頃は過ぎましたが、稲刈りの後にはまたくっきりと現れることと思います。それもまた楽しみです。



生命(いのち)の安全教育



9月4日(木)、2年生で「生命の安全教育」が行われました。今回の授業は、「たいせつなからだ」についてです。

人には、プライベートゾーンがあります。下着で隠されている部分です。それと口です。「そこを見られたり触られたりしたらどうですか。」という質問に、子ども達は拒絶反応を示しました。プライベートゾーンは、自分だけの大切なところであり、同じように他人も大切にしているところです。だから、他人のを「見ない」「触らない」、自分のを「見せない」「触らせない」ということがとても大事であることを学びました。



最後に、体に触ろうとする人がやって来たロールプレイを行いました。被害者役をした子は、「嫌だ」と言い、おうちの人の所へ駆けていき、あったことを説明しました。「近寄る相手が大人でも子どもでも同じです。自分の体の大事なところを自分で守れるようにしていきましょう。」ということも確認して授業を終えました。

生命の安全教育は、毎年2年と5年で行います。性被害問題を取り上げたニュースも流れていますので、小学生のうちから学んでおくことは重要なことです。



〈クイズ〉9月9日の防災給食は、カレーでした。ご飯も入っていて、そのままおいしく食べられましたね。そのカレーの名前は「〇〇カレー」（漢字2文字、ひらがなだと6文字）でした。覚えてるかな？ 〈ヒント〉「9月9日」「人を救う給食」

